

会議録

- 1 会議の名称 令和6年度熊取町青少年問題協議会
- 2 開催日時 令和6年12月12日(木)午後6時～7時
- 3 開催場所 熊取町交流センター (すまいるズ 煉瓦館) コットンホール
- 4 議 題 1. 青少年の現状について
2. 子どもを守る取組みについて
3. 各委員の活動内容の報告及び意見交換について
4. その他
- 5 公開・非公開の別 全部公開
- 6 傍聴者数 0人
- 7 審議等の概要

○議題1 青少年の現状について

- (1) 泉佐野警察署生活安全課より青少年をめぐる犯罪等の状況について報告
- ・SNSでは闇バイトなどの犯罪情報が溢れ、身近になってしまっている。
 - ・大阪体育大学と人的交流を目的に包括連携協定を締結。
 - ・府内での再犯少年は全国平均と比較して多い。非行防止において、本人の努力だけでなく大人の力添えも重要でありご協力いただきたい。
 - ・大麻取締法での少年の検挙人数が右肩上がりだったが、直近数値は前年比マイナスとなった。多くは高校生で中には中学生もおおり、若年層に広がっている。
- (2) 学校教育課より、町立小・中学校内での生徒・児童の現状と課題等について報告
- ・長期欠席児童は小・中学校ともに前年より減少したが、コロナ禍以前と比較して多い。
 - ・校内での暴力行為について、小学校では倍以上に増加。ほとんどが児童間トラブル。1年生が最も多く、高学年になるにつれ減少傾向。中学校では微増。
 - ・いじめの認知件数は中学校では減少傾向だが、小学校で大きく増加。重大事態とならないよう、積極的な認知を進め解決解消に取り組んでいる。
 - ・今年度より教育支援センターを開設。様々な体験を通して社会的自立を目指す。
 - ・委員より、教育支援センターの通所をきっかけに学校に通い始めた事例はあるか質問。教育支援センターでの関わりを通して、学校に足を運ぶようになった事例を紹介。

○議題2 子どもを守る取組みについて

(1) 熊取町安全パトロール隊より報告

- ・平成15年12月発足の熊取町安全パトロール隊は、登下校時の安全確保、街頭犯罪予防、少年のたまり場における警戒・指導、不審者出没箇所の警戒等に重点を置き、防犯意識の高揚を図ることを目的とし、現在ボランティアも含め10名で活動している。今後も、見せる警戒を行い、積極的に声掛けをするなどパトロールを拡充する。

(2) 生涯学習推進課より報告

- ・子どもたちの登下校等の安全を守るボランティア活動「子ども見まもり隊」の活動内容について報告。令和6年11月末現在228名の方に登録いただいている。また、「学生版子ども見まもり隊」を大阪体育大学のご協力のもと実施している。
- ・子どもたちの安全で安心な居場所づくりのひとつである「くまとり元気広場」、「子ども安全デー」における見まもり等活動、「こども110番の家」等活動を実施している。

○議題3 各委員の活動内容の報告及び意見交換について

- ・民生委員児童委員協議会より報告
→児童向けイベント開催をするなど、児童向けの活動に注力している。
- ・熊取町青少年指導員連絡協議会より報告
→児童向けイベントを開催。子どもと地域のふれ合いの体験の場を提供していきたい。
- ・小中学校校長代表より報告
→校内の決まりを生徒と共に決めることで未然防止に努めている。
- ・委員より、青少年指導員連絡協議会開催イベントが他の町の行事と同日に開催していたが、別日の開催であれば協力団体も増えるので調整いただきたいと要望あり。

○議題4 その他

特になし

以上

8	会議の情報	名称	青少年問題協議会
		根拠法令等	地方青少年問題協議会法
		設置期間	昭和49年6月21日～
		所轄事項	青少年の指導、育成、保護及び矯正に携わる機関及び団体等の有機的統一を図り、連携してこれらが総合的対策を樹立するとともに、青少年の健全育成を図る。
		委員数	19人
9	担当課	生涯学習推進課	